

(2020年8月)

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint Security V7.3（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることができます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ リアルタイムファイルシステム保護のアップデート完了前の動作について

本製品をアクティベーション後、アップデートが完了するまではリアルタイムファイルシステム保護が有効になりません。本製品インストール時、必ずアクティベ

ーションとアップデートを行なってください。

- ESET Endpoint Security 旧バージョンから本製品への上書きインストール時に表示されるアラートについて

ESET Endpoint Security 旧バージョンから本製品への上書きインストール後に「リアルタイムファイルシステム保護は機能していません」などのアラートが表示され、リアルタイムファイルシステム保護、HIPS、Web アクセス保護、フィッシング対策保護の機能、パーソナルファイアウォール、アンチステルスが上書きインストール前に有効の場合に、該当の機能が停止されることがあります。

コンピューターの再起動を行なうことでアラートが解消され、各機能が有効になります。

上書きインストール後は、必ずコンピューターの再起動を行なってください。

- ミラーサーバーを使用したアップデートについて

本製品をミラーサーバー経由でアップデートする場合は、V7用ミラーツールを使用するか、ESET Endpoint Security V7、ESET Endpoint アンチウイルス V7、ESET File Security for Microsoft Windows Server V7 のいずれかでミラーサーバーを作成する必要があります。

- SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性を確認する」設定の挙動について

SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性」において、「証明書の有効性を確認する」を選択している場合でも、証明書の有効性が確認できない Web サイトへアクセスした際に、確認ダイアログを表示しない仕様に変更になりました。

該当 Web サイトへのアクセス可否につきましては、ブラウザにてご対応ください。

- 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- ESET Endpoint Security V5 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V5 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目が引き継がれずに、本製品の既定値となる事を確認しています。

[Web とメール]-[プロトコルフィルタリング]-[SSL]

- ・ SSL プロトコルフィルタリングモード

[ネットワーク]-[パーソナルファイアウォール]-[ルールとゾーン]

- ・ 「ルールとゾーンエディタ」の既定の定義済みルール

[ツール]-[ESET LiveGrid]

- ・ ESET LiveGrid に参加する
- ・ 統計を提出しない※
- ・ ファイルを提出しない※

※上書きインストール時にインストーラーで指定した値に設定されます。

[ユーザーインターフェース]-[コンテキストメニュー]

- ・ コンテキストメニューに統合する

- ESET Endpoint Security V7 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V7.0 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目が引き継がれずに、本製品の既定値となる事を確認しています。

[診断]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする

- ミラーサーバー機能で、HTTPS 接続のための証明書を指定するとミラーサーバーに接続できない現象について

本製品で HTTPS のミラーサーバーを構築する際、以下の設定項目の「サーバ秘密鍵のタイプ」で「統合」を指定すると、HTTPS ミラーサーバーが起動せず、このミラーサーバーに対して HTTPS 接続を行なうと「サーバーに接続できません」というエラーが表示されます。

[アップデート]-[プロファイル]-[アップデートミラー]-[HTTP サーバー]-[HTTP サーバーの SSL]

本製品で HTTPS のミラーサーバー機能をご利用の際は、「サーバ秘密鍵のタイプ」で「統合」以外のタイプを使用してください。

- ESET Remote Administrator V6 の「古いモジュールのコンピューター」グループに振り分けられない現象について

本製品で「古い検出エンジン」アラートが表示されていても、ESET Remote Administrator V6 上でモジュールのステータスが「更新」となり、「古いモジュールのコンピューター」グループに振り分けられない現象を確認しています。

- インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアンインストールができない現象について

インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアンインストールを行うと、パスワード入力画面が出ずプロセスが中断される現象を確認しています。

パスワードで保護された製品のアンインストールを行う場合は、コントロールパネルよりアンインストールを行ってください。

- 「対話アラートを表示」を無効にしても、「対話アラートのリスト」のアラートが表示される現象について

[ユーザーインターフェース]-[アラートとメッセージボックス]の「対話アラート

を表示」を無効にしても、同画面の「対話アラートのリスト」のアラートが表示される現象を確認しています。

「対話アラートのリスト」のアラートを表示させないようにするには、「対話アラートのリスト」画面で各アラートの「ユーザーに確認する」のチェックを外してください。

- セキュリティレポートにメールオブジェクトの数値が表示されない現象について

[ツール]-[セキュリティレポート]に、検査したメールオブジェクト数、感染した電子メールオブジェクトの検出数、迷惑メールの検出数が表示されません。

メールオブジェクトの検査や検出を確認する場合は、[ツール]-[ログファイル]の各ログにてご確認ください。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>